

4月 はっぴいぽけっとおたより



2018・4月

桜のつぼみもふくらんで、暖かい春がやってきましたね。

春は、出会いの季節です。今年度もたくさんのお友だちが「はっぴいぽけっと」に遊びに来てくれるのをお待ちしております。

— 4月に予定しているおもな行事 —

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 育児相談	4	5 乳児健診 (4ヶ月健診)	6	7
8	9	10	11	12	13 赤ちゃんトラ・ラ・ラ	14
15	16	17 育児相談 (離乳食相談)	18 誕生会	19	20 離乳食講座 (基本講座)	21
22	23	24 カレンダー作り (5月・6月用)	25 子育て講座 「子どもの歯について」 歯科衛生士 田中さん	26	27 一時預かり	28
29	30					



** お・知・ら・せ **

♡4月の子育て講座は…「子どもの歯について」

子どもの歯は、はえてくる時期や乳歯から大人の歯には変わる時期がそれぞれ違いがあります。「うちの子どもはどうか？」と思ったり、はえかたが心配だったり、歯磨きについて悩んだり、歯について考えてしまったりしますね。ぜひ、お話を聞いて子どもさんの大切な歯について一緒に考えませんか？

- ◆日時：4月25日（水） 午前 10:00～11:30
- ◆場所：須崎市子育て支援センター はっぴいぽけっと
- ◆講師：須崎市歯科衛生士 田中さん
「子どもの歯について」

♡赤ちゃんトラ・ラ・ラ♪

妊婦さんと、0歳児のお子さんをもつ親子の集いです。悩みも不安も、一人ひとり本当に様々です。さりげない日常の中の不安をだしながら、一緒に子育てをしていきませんか。

妊婦さんも気軽に来てください♡赤ちゃんとふれあったり、先輩ママが、そっと耳を傾けてくれます。

- ◆日時：4月13日（金） 午前 10:00～11:30
- ◆場所：須崎市子育て支援センター はっぴいぽけっと
- ◆森木助産師さんのワンポイント講座は・・・
「だっことおんぶ」



支援センターは、妊婦さんから就学前の親子がゆったりと過ごしたり、お母さん同士で情報交換したり、親子や子ども達が遊んだり、子育ての悩みを聴いたり、みなさんの子育てに寄り添い支援する機関です。

お母さん同士のいろいろな思いを共有したり、お母さん自身の疲れや負担感を話すだけでも、気持ちがふっと軽くなることもあります♡

子育てを1人で抱え込まないでくださいね…。親子が気楽に“ホッと”する居場所でありたいと願っています♡

また、ひとりぼっちで妊娠期をすごしている妊婦さんも、ぜひ遊びに来て頂きたいです♡お待ちしております。



【子育て支援センター はっぴいぽけっと】

◆須崎市総合保健福祉センター3階

TEL：0889-42-1159

◆月～金曜日 午前 9:00～午前 11:30
午後 1:00～午後 3:30



～ 育児相談(母乳相談) ～

保健師による身長・体重の測定や、育児についての相談などができます。毎月2回行っています。
(母子手帳を持って来てくださいね)

- ◆日時：4月3日(火)
4月17日(火)
9:00～12:00 13:00～15:00
- ◆場所：子育て支援センター「はっぴいぽけっと」

※母乳相談は助産師が行います。
10:00～12:00 13:00～15:00
(タオルを持って来てくださいね)

※離乳食相談は栄養士が行います。
4月17日(火) 13:00～15:00

～ 誕生会について ～

毎月、生まれ月のお友達をお祝いしてあげています。生まれ月ではないお友達も参加をして、みんなで一緒にお祝いをしてあげませんか？ たくさんの参加を待っています♡ 保育士による楽しい出し物もあります！

- 4月は・・・
- ◆日時：4月18日(水) 午前 10:30～11:10
- ◆場所：子育て支援センター「はっぴいぽけっと」

～カレンダー作り～

2ヶ月を1回にまとめてカレンダー作りをしています。子どもさんの写真を利用したり、お家の方が好きな貼り方をしたりと、オリジナルのカレンダーを作れます。世界にたったひとつのカレンダーを作ってみませんか？

- ◆日時：4月24日(火) 9:00～11:30
13:00～15:30
- ◆場所：子育て支援センター「はっぴいぽけっと」
- ◆材料費：100円
- ※材料を持ち帰り、お家で作ることもできます。



～平成30年度開所について～

4月2日(月)からの開所となり、新たな職員でのスタートとなります。また、短い期間でしたが、子ども達の成長を見させていただき、楽しく過ごさせていたただくことができました。ありがとうございました。
子育て支援センター「はっぴいぽけっと」
平成29年度職員一同

～ 離乳食講座(要予約) ～

離乳食スタートを応援する基本講座です。作ってみると意外と簡単！！と思えるかも。保護者の方は、試食できます。託児は実施しておりませんので、お子さんと一緒に参加される方は、抱っこひもやベビーカーをご利用し、参加してください。(要予約)

- ◆日時：4月20日(金) 午前 10:30～11:15
- ◆場所：須崎市総合保健福祉センター3F 調理室

◆申し込み先：須崎市役所健康推進課
0889-42-1280 まで
※申し込み受付は、4月2日(月)からです。
※対象者は平成29年10月～平成30年1月生まれ

～ 一時預かり保育(要予約) ～

- ◆日時：4月27日(金) 9:30～11:30
- ◆場所：子育て支援センター「はっぴいぽけっと」
- ◆対象児：4か月～ (5名まで)
- ◆申し込み先：子育て支援センター「はっぴいぽけっと」
- ※一時預かりを利用されない親子さんも、普段と変わりになく遊びにいらしてくださいね。

森木助産師さんのワンポイント講座は「生後6か月以降も続く母乳の免疫効果」でした。

・母子と暮らす環境の対応

私たちは、日々、細菌やウイルスに囲まれながら生きています。大人は成熟した免疫システムのおかげで、病気にならなかったり、なってもスムーズに回復できたりします。母体で作られた様々な免疫物質は、母乳中にも出てくるのがわかっています。母子は同じ細菌やウイルスに囲まれていることが多いので、赤ちゃんがまさに感染しつつあっても、母乳を飲むことで、それに対応できる免疫物質をどんどん補給することが出来るのです。

免疫細胞の多くは、小腸に集中しています。もしある細菌に赤ちゃんだけが接触し感染した場合、授乳をするたびに、赤ちゃんは唾液を通じて細菌の情報を母体に伝え、お母さん自身の免疫システムを使って素早く抗体を作り、作った抗体を今度は母乳と一緒に供給することができるのです。

乳幼児の免疫システムは未熟で、2年～6年くらいかけて成熟していくようです。母乳を飲ませるだけで、大人の力強い免疫システムを赤ちゃんに貸し出すことが出来るのです。

卒乳は子どもの要求とお母さんの都合の両方を尊重しつつ、どのくらいの頻度で、いつまで授乳するかは母子によって様々な過程をたどります。「周りみんなこうしている」という同じようにする必要はないのです。